

がん検出の高感度センシングチップに関する共同研究契約を締結



—涙でがんを早期発見—



綜研化学株式会社(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:福田純一郎)は、株式会社 TearExo(本社:兵庫県神戸市灘区、代表取締役:堀川諒)と、がん検出の高感度センシングチップに関する共同研究契約を締結したことをお知らせいたします。このたびの共同研究は、株式会社TearExoが実用化を目指す、低侵襲かつ高感度・迅速・簡便な乳がん検出法の測定に用いるセンシングチップの大量生産プロセスの検討を目的とするものです。

●共同研究の背景と目的

当社は、独自の技術・製品開発力を磨き、環境・社会課題の解決を志向した事業領域の創出によって、成長し続ける企業を目指しております。その専任組織として新規事業企画部を立ち上げ、産学連携やスタートアップ企業との共同研究に積極的に取り組んでまいりました。

このたび共同研究契約を締結した株式会社TearExoは、神戸大学が独自に開発したがん検出法“TearExo®法”によって、がんの早期発見・早期治療による Quality Of Lifeの向上を目指しています。

株式会社TearExoと当社は、2022年より当社の高分子設計技術を活用したセンシングチップの材料検討を進めてまいりましたが、これまで以上に高度なパートナーシップを構築するために共同研究契約を締結いたしました。この共同研究では、低侵襲かつ高感度・迅速・簡便な乳がん検出法の測定に用いるセンシングチップの大量生産プロセスに関する検討を推し進め、“TearExo®法”の社会実装を加速することを目的としております。

●TearExo®法について

TearExo®法は、涙液中に含まれる細胞外小胞(エクソソーム)を前処理なし・高感度・迅速・簡便・低コストで検出が可能な技術です。細胞外小胞は、体中のあらゆる細胞から分泌される小胞です。がん細胞から放出される細胞外小胞を利用して、がんを早期発見する新たながん検出法が注目を集めています。TearExo®法は、従来の免疫測定法の100~1,000倍と高感度であることから、成分が希薄な涙液でも細胞外小胞を検出でき、従来法では必須である検体の前処理が不要です。



センシングチップイメージ

2024年 5月 13日

綜研化学株式会社

●株式会社TearExoについて

株式会社TearExoは、JST-START事業を経て、2022年4月、神戸大学発スタートアップとして設立されました。“涙1滴、誰もが疾病から解放される世界”を Vision に掲げ、容易に採取可能な涙液を用いた検査法の研究開発をおこなっています。

2025年の大阪・関西万博の出展企業として認定され、数々の功績をあげています。

<主な功績>

- ・近畿経済産業局J-Startup KANSAI認定
- ・大阪産業局「起動2期」採択
- ・HeCNOS Award
- ・特許庁事業IPAS2022
- ・Deep Tech Venture of the Year 2024

詳しい情報はHP (<https://tearexo.jp/>)をご覧ください。



本件に関するお問い合わせ先

綜研化学株式会社 〒171-8531 東京都豊島区高田3-29-5

スタートアップ連携、産学連携について
新規事業企画部

TEL : 03-3983-3159

E-Mail : new.c7b.business@sokenchem.com

報道関係者のお問い合わせ

IR・広報室

TEL : 03-3983-3268

E-Mail : investor.b5p.relations@sokenchem.com